

令和4年度（2022年度）

事業計画

学校法人 日本社会事業大学

目 次

第1 令和4年度事業計画の基本的考え方

(1) 本事業（年度）計画と中期計画	1
(2) 全学的な取り組みと各組織の取り組み	1
(3) 目標設定の考え方とPDCA	1

第2 全学的な取り組み

(1) 新型コロナウイルス感染症対策の強化	2
(2) 志願者確保対策の強化	2
(3) 情報化（ICT化）の推進	2
(4) ITガバナンスの構築	2
(5) 国際協力の推進	2
(6) 学生支援の強化	3
(7) 危機管理体制の見直し	3
(8) 社会貢献の推進	3
(9) コンプライアンス・ハラスメント対策の強化	3
(10) 広報体制の強化	3
(11) 認証評価への対応	3

第3 各組織における取り組み

(1) 学長室	4
(2) 社会福祉学部	4
(3) 研究大学院	5
(4) 専門職大学院	5
(5) 通信教育科	5
(6) 社会事業研究所	6
(7) 図書館	6
(8) 子ども学園	6
(9) 法人本部	7

(参 考)

1	設置の場所	9
2	学生の修業年限・規模等	9
3	授与する学位	10
4	教育組織図	10
5	主要事業実施日程	11
6	令和5年度入学者選抜の実施	12
7	令和4年度学長室組織概念図	14

第1 令和4年度事業計画の基本的考え方

(1) 本事業(年度)計画と中期計画

本事業計画は、本年度より始まる本学第4期中期計画における初年度の目標と取り組みを定めるものである

(2) 全学的な取り組みと各組織の取り組み

本事業計画では、中期計画に盛り込まれた内容を全学的に取り組むべき事項と組織ごとに取り組むべき事項に大別し、それぞれ本年度中に実現すべき目標と取り組みを定めている

(3) 目標設定の考え方とPDCA

上記の目標には、定性的な目標だけでなくなるべく具体的な内容を盛り込むこととし、その実績を毎年度の事業報告で評価・公表するとともに、次年度の事業計画に反映させることによって、中期計画におけるPDCA(Plan Do Check Action)サイクルを完成させることとしている

第2 全学的な取り組み

(1) 新型コロナウイルス感染症対策の強化

新型コロナウイルス感染症の脅威は令和4年度においても続く可能性が大きいところから、引き続き学内に設けた「新型コロナウイルス感染症対策本部」を中心に、オンライン授業の継続、ワクチン接種への支援等、所要の対策に全力を挙げる

(2) 志願者確保対策の強化

近年の本学入学志願者数の急減に対処するため、その要因の分析及び対応策を早急に検討するとともに、受験生向け広報活動(後述)等を一層強化する

(3) 情報化(ICT化)の推進

ウェブ・ポータルシステム等既存の情報システムの再評価を行うとともに、より効果的な新システムの構築を目指した検討を開始し、できるだけ早い時期の新システムの導入・運用を目指す

(4) ITガバナンスの構築

情報化の推進とともに、情報セキュリティを全学的に統治するために CIO (Chief Information Officer:最高情報責任者)や CSIRT(Computer Security Incident Response Team:コンピューターに関するセキュリティ事故対応チーム)の設置などを含めた IT ガバナンスの構築を目指す

(5) 国際協力の推進

現在行っているタイからの大学院留学生の受け入れ等、東南アジアを中心とした海外大学との協力関係を一層拡大・強化する
その一環として、海外大学への留学制度を整備するほか、海外大学と共同で国際会議を開催する

(6) 学生支援策の強化

本学で学ぶ学生、院生等が安心して修学を継続して行けるよう、いわゆるラーニング・コモンズの整備などの教育環境の整備、本学独自の奨学金制度の拡充、学生寮の改善、学生食堂の再開支援など学生支援策の強化に努める

(7) 危機管理体制の見直し

新型コロナウイルスの勃発を含めた各種の想定外のリスクにも対応できるよう、現在の本学の危機管理体制の再点検と改善に向けた検討を行う

(8) 社会貢献の推進

地元清瀬市の事業への積極的参加のほか、厚生労働省実施の各種国家試験への試験委員派遣など、社会の要請により積極的に対応していく

(9) コンプライアンス・ハラスメント対策の強化

令和4年度よりハラスメント対策が全国の職場で義務付けられることとなったことから、本学においてもこれまでの対応策を再点検し、より効果的な対策を講じる

(10) 広報体制の強化

現行 HP(ホームページ)を抜本的に見直すとともに、新型コロナウイルス感染症の状況を踏まえたオープン・キャンパスの開催、本学に関心のある高校生に対し重点的に広報を行うための新たな WEB 媒体の採用、学長からの高校長宛てメッセージの送付など全学を挙げて広報体制を強化する

(11) 認証評価への対応

令和4年度は外部評価機関による大学認証評価の実施年にあたることからそのための的確な対応に努めるとともに、自己点検・評価検討委員会において内部質保証(大学の教育研究活動等の状況について自ら点検及び評価を行い、当該評価結果に基づく改善・向上を行う一連の取り組み)の全学的取り組みを推進する

第3 各組織における取り組み

(1) 学長室

- ① 学長室に置かれた社会福祉研修センターでは、昨年度より厚生労働省の委託事業として3コースを設け、自治体職員向けの福祉研修を行っているが、受講者のニーズと利便性に配慮し、コース内容の適宜の見直しとオンライン授業の充実に努める
- ② また、未来ビジョン推進センターでは、福祉分野に関する教育・研究における ICT 応用の可能性等について検討を行う
- ③ さらに、多心型福祉連携センターを新たに設け、「多心型福祉連携」(多種多様な主体が対等な立場で自発的に連携し、協力・補完し合いながら地域社会が抱える福祉問題を解決しようとする取り組み)のあり方について研究を行うほか、令和4年度には「災害と福祉、気候変動」をテーマに講演会を開催する
- ④ 加えて、自己点検・評価検討委員会の内部質保証を統括する

(2) 社会福祉学部

- ① 国による社会福祉士等養成課程における教育内容等の見直しを踏まえ、現行のアドミッション・ポリシー、ディプロマ・ポリシー、カリキュラム・ポリシーの見直しを行うとともに、必要なものからカリキュラムの改定に着手する
- ② 現行の福祉計画学科・福祉援助学科の2学科制のあり方について再検討を行うとともに、現行のコース、履修モデル及び資格課程の在り方についても必要な見直しを行う
- ③ 近隣の大学を中心とした他大学との単位互換制の検討・協議を行う
- ④ 社会福祉士等国家試験対策の強化を図るとともに、公務員試験対策や大学院進学等進路指導の充実に努める

(3) 研究大学院

- ① 実践的研究ができる実践者の養成と実践を踏まえた社会福祉の研究者・教育者の養成という両方向性を見据えて、EBPM(Evidence Based Policy Making: 証拠に基づく政策形成)に資する大学院教育の在り方を検討する
- ② 他大学院との単位互換制度に向け、既修得単位認定の弾力化等所要の検討を行う
- ③ 院生教育の一環として、本学学位取得者(修士・博士)による特別講義等を行う
- ④ 国際的な観点に立った大学院教育と入学者の安定的な確保のための方略の検討と実践等を推進する

(4) 専門職大学院

- ① 同時双方向型オンライン授業の導入など、働きながら学びやすい環境づくりを一層推進する
- ② 授業における多様なメディアの活用法を検討・評価し、効果の期待できるものは積極的に取り入れていく
- ③ 現役社会福祉従事者向けの「リカレント講座」の開設、ときどきのトピックに応じた「福祉実践フォーラム」の開催などを通じて本学の社会貢献の一翼を担うとともに、本大学院の認知度の向上を図る
- ④ 教員の派遣等を通じて学長室社会福祉研修センターとの連携に努める

(5) 通信教育科

- ① 今後の社会のニーズに合わせ、既存の社会福祉士一般コースなどの定員を見直すとともに、新たなコースの設置などを検討する
- ② 学部・大学院との連携を強化し、本学独自の魅力ある通信教育システムを構築するとともに、所要のカリキュラムの見直しを行う

- ③ より多様かつ効果的な広報活動を通じて各養成課程の定員確保に努める
- ④ 在學生や修了生の他資格取得のための通信教育科への再入学、専門職大学院への進学を通じた在學生等のキャリア向上を支援する

(6) 社会事業研究所

- ① 学内共同研究事業の一層の活性化を図るとともに、海外を含む学外との研究交流活動を促し、また、福祉関連シンポジウムの開催等の社会貢献活動を通じて研究成果を社会に還元する
- ② 研究倫理に関する審議・啓発、サバティカル環境の整備、および、研究紀要の編集・発行等を行う等、教員や大学院生の研究環境を整え、研究成果の公表を積極的に推進する
- ③ 文部科学省・厚生労働省の科学研究費補助金、生活協同組合等民間団体からの補助金など外部資金の獲得を支援する
- ④ 公的研究費についてはその適正な執行がこれまで以上に求められていることから、より厳格で効率的な管理体制の整備を行う

(7) 図書館

- ① 図書館の ICT 化に向けて、Wi-Fi 環境の整備や管理・運営方法等の見直しに着手し、卒業論文等のデジタル化を逐次推進する。
- ② 逐次刊行物(他機関の紀要等)の整理を進め、所蔵スペースを確保する。

(8) 子ども学園

- ① 大学の實習施設としての役割を今後とも果たしつつ、引き続き安定的な事業運営・財政運営に努める
- ② 合わせて本学園の研究施設としての役割の強化に向けて所要の検討を行う

(9) 法人本部

① 法人運営

- ・ 引き続き「新型コロナウイルス感染症対策本部」において法人全体のコロナ対策の基本方針を決定しつつ、学内各組織の緊密な連携の下、全学的・効果的なコロナ対策の実施に努める
- ・ 法人業務全体を見直す中で、業務量の偏り等を改善し、ワークライフ・バランスのとれたより働きやすい職場環境づくりに努める
- ・ 職員の資質の向上を図るため、研修制度の一層の充実等に努める
- ・ 教育職員の人事管理に関連する諸課題(裁量労働制の採用等)の解決に向けた検討を行う
- ・ 本年度より、「労働施策総合推進法」等がすべての職場に適用されることから、本学においても就業規則等関連規則の改正を行い、ハラスメント対策を強化する
- ・ 年度広報計画を元に、オープン・キャンパスの充実、ホームページの刷新、新たな広報媒体の採用等を通して、本学の広報体制を大幅に強化する

② 財政運営

- ・ 当面予想される厳しい財政事情に対処していくため、業務の効率化等を通じた経費の節減など法人全体の支出の適正化に一層努める
- ・ 厚生労働省経営委託費補助金等の拡充、文部科学省科学研究補助金の増額、卒業生等からの寄付金収入の増額などを通じて、財政基盤の一層の強化に努める

③ 施設整備

- ・ 本年度においても引き続き国費による建物等の保全工事を行うほか、本学全体の情報化(ICT化)を進めるための基盤整備や学生寮(松窓寮)のICT環境の整備など学生の学習・生活環境改善に重点を置いた施設整備を行う。
- ・ 既存の諸施設の利用実態等を点検し、いわゆるラーニング・コモンズへの転換など、より効率的な施設利用の在り方を検討する
- ・ 現在、主に海外からの留学生用宿泊施設として利用されている「ゲストハウス」(花小金井)についてその在り方を早急に検討する

(参 考)

1 設置の場所

所在地	設置する学校等
東京都清瀬市竹丘三丁目1番30号	[清瀬キャンパス] 大学、大学院、通信教育科、社会事業研究所、附属図書館
東京都清瀬市梅園一丁目2番50号	附属実習施設子ども学園、寄宿舎（学生寮「松窓寮」）
東京都小平市花小金井四丁目39番10号	宿泊施設（招聘研究者用）
東京都文京区小石川五丁目10番12号	[文京キャンパス] 大学院（専門職）、各種講座

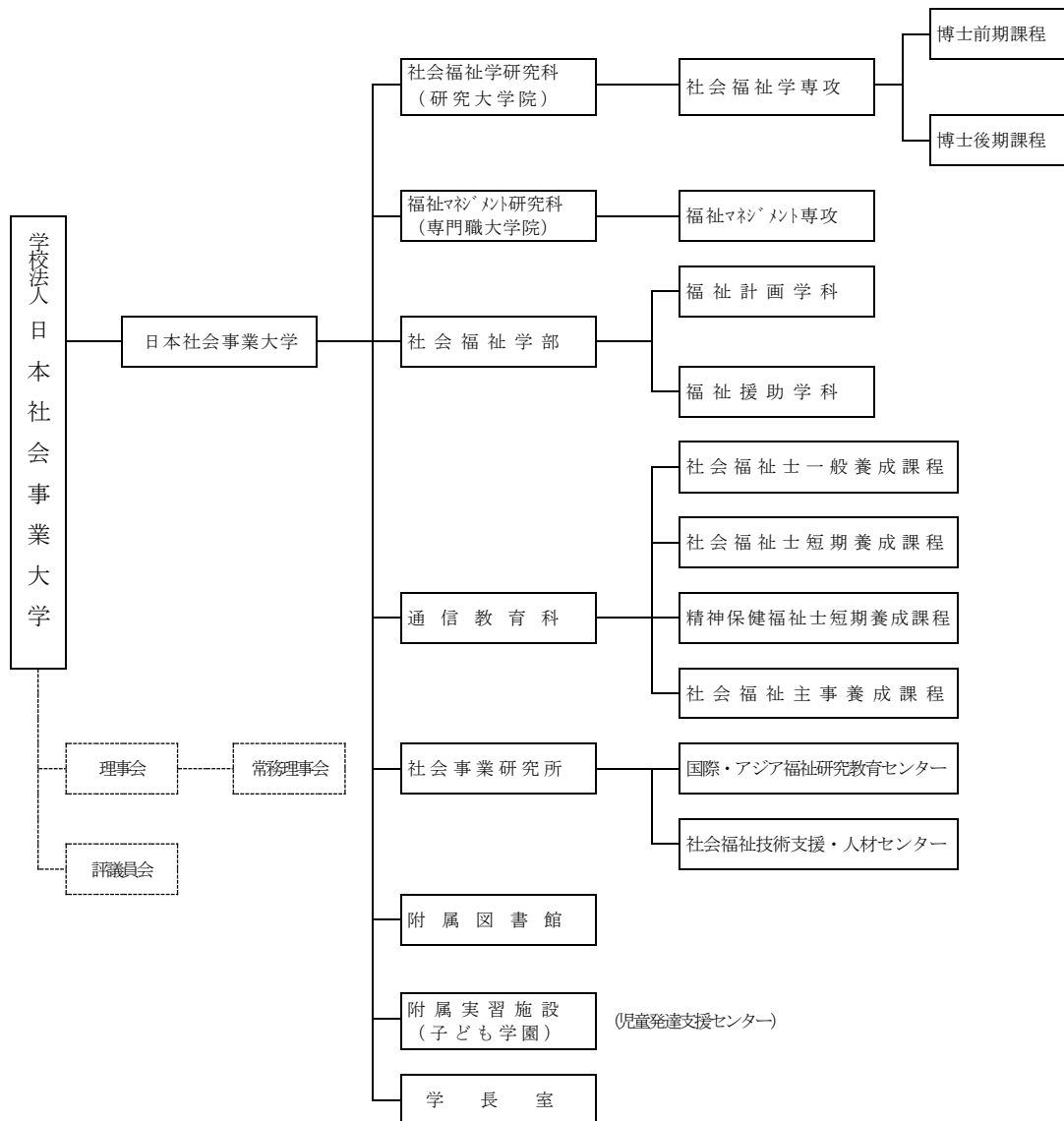
2 学生の修学年限・規模等

区分	学部・学科等		入学定員	修業年限	摘要	
大学	社会福祉学部	福祉計画学科	1年次入学	55人	4年	
			3年次編入学	10人	2年	
	福祉援助学科	1年次入学	105人	4年		
		3年次編入学	10人	2年		
大学院	福祉マネジメント研究科 (専門職大学院)	専門職学位課程	50人	1年	※長期履修生は2年	
	社会福祉学研究科 (研究大学院)	博士前期課程	15人	2年		
		博士後期課程	5人	3年		
計（通学制）			入学定員：250人（収容定員：775人）			
通信教育科	社会福祉士一般養成課程		360人	1年6ヶ月		
	社会福祉士短期養成課程		140人	9ヶ月		
	精神保健福祉士短期養成課程		150人	9ヶ月		
	社会福祉主事養成課程		650人	1年		
計（通信制）			入学定員：1,300人			

3 授与する学位

大学	社会福祉学部		学士（社会福祉学）
大学院	福祉マネジメント研究科（専門職大学院）		福祉マネジメント修士（専門職）
	社会福祉学研究科 （研究大学院）	博士前期課程	修士（社会福祉学）
		博士後期課程	博士（社会福祉学）

4 教育組織図



5 主要事業実施日程

日 程	事 業 事 項
令和4年 4月 5日 (火)	入学式 (学部・大学院)
(2022年) 4月 6日 (水)	子ども学園入園式
5月 12日 (木)	法人監査
5月 26日 (木)	評議員会、理事会 (事業報告・決算)
6月 4日 (土)	大学祭
6月 5日 (日)	大学祭
6月 25日 (土) ・ 26日 (日)	第60回社会福祉研究大会 (学内学会)
9月 29日 (木)	9月卒業式・学位授与式 (学部・大学院)
10月 6日 (木)	全学防災・避難訓練
10月 8日 (土)	大学院博士前期課程第Ⅰ期入学試験
11月 5日 (土)	私費留学生・編入学選抜
11月 9日 (水)	創立記念日
11月 19日 (土)	学校推薦型・社会福祉分野推薦選抜
12月 4日 (日)	専門職大学院第Ⅰ期入学試験
令和5年 1月 14日 (土) ・ 15日 (日)	大学入学共通テスト (会場：明治薬科大学)
(2023年) 1月 22日 (日)	専門職大学院第Ⅱ期入学試験
1月 29日 (日)	第35回介護福祉士国家試験
2月 1日 (水)	一般選抜 (前期日程)
2月 2日 (木)	大学入学共通テスト利用選抜 (B方式)
2月 4日 (土)	第25回精神保健福祉士国家試験
2月 5日 (日)	第35回社会福祉士国家試験
2月 9日 (木)	大学院博士前期課程第Ⅱ期入学試験
2月 10日 (金)	大学院博士後期課程入学試験
2月 22日 (水)	一般選抜 (後期日程)、聴覚障がい者選抜
3月 4日 (土)	専門職大学院第Ⅲ期入学試験
3月 12日 (日)	専門職大学院第Ⅳ期入学試験
3月 17日 (金)	卒業式・学位授与式 (学部・大学院)
3月 21日 (火)	子ども学園卒園式
3月 下旬	評議員会、理事会 (事業計画・収支予算)

6 令和5年度入学者選抜の実施

項目		募集人員		試験日	出願期間		合格発表日	入学手続期間		
		福祉計画 学科	福祉援助 学科		自	至		自	至	
社会福祉学部	私費留学生選抜		若干名		11月5日(土)	10月1日(土)	10月12日(水)	11月16日(水)	11月17日(木)	11月24日(木)
	学校推薦型選抜	一般推薦	8名	18名	11月19日(土)	11月1日(火)	11月8日(火)	12月1日(木)	12月2日(金)	12月8日(木)
		福祉系高等学校推薦	2名	3名						
		特定地域高等学校推薦	2名	3名						
	社会福祉分野推薦選抜		2名	3名						
	一般選抜	前期日程	26名	43名	2月1日(火)	12月15日(木)	1月9日(月)	2月8日(水)	2月9日(木)	2月16日(木)
		後期日程	5名	10名	2月22日(火)	12月15日(木)	2月13日(月)	3月3日(金)	3月4日(土)	3月9日(木)
	大学入学共通テスト利用選抜【A方式】		5名	15名	1月14日(土) 1月15日(日)	1月4日(水)	1月23日(月)	2月15日(水)	2月16日(木)	2月23日(木)
	大学入学共通テスト利用選抜【B方式】		5名	10名		1月4日(水)	1月24日(火)	2月16日(木)	2月16日(木)	2月23日(木)
	聴覚障がい者選抜		若干名		2月22日(火)	12月15日(木)	2月13日(月)	3月3日(金)	3月4日(土)	3月9日(木)
合計		55名	105名							

項目		募集人員	試験日	出願期間		合格発表日	入学手続期間		
				自	至		自	至	
大学院	社会福祉学 研究科	15名	前期第Ⅰ期	10月8日(土)	9月12日(月)	9月26日(月)	10月19日(水)	10月20日(木)	10月27日(木)
			前期第Ⅱ期	2月9日(水)	12月15日(木)	1月14日(土)	2月22日(水)	2月24日(金)	3月2日(木)
			後期課程	2月10日(木)	12月15日(木)	1月14日(土)	2月22日(水)	2月24日(金)	3月2日(木)
専門職大学院	福祉マネジメント 研究科	50名	第Ⅰ期	12月4日(日)	11月1日(火)	11月18日(金)	12月14日(水)	12月15日(木)	12月23日(金)
			第Ⅱ期	1月22日(土)	12月19日(月)	1月6日(金)	1月31日(火)	2月1日(水)	2月15日(水)
			第Ⅲ期	3月4日(土)	1月23日(月)	2月17日(金)	3月8日(水)	3月9日(木)	3月16日(木)
			第Ⅳ期	3月12日(日)	2月20日(月)	3月3日(金)	3月12日(日)	3月13日(月)	3月16日(木)

項目		募集人員	出願期間		合格発表日	入学手続期間		
			自	至		自	至	
通信教育科	社会福祉士一般養成課程	第1期	360名	10月1日(土)	11月18日(金)	12月14日(水)	12月14日(水)	1月6日(金)
		第2期		11月22日(火)	1月30日(月)	2月20日(月)	2月20日(月)	3月3日(金)
		第3期		2月1日(水)	2月24日(金)	3月13日(月)	3月13日(月)	3月22日(水)
	社会福祉士短期養成課程	第1期	140名	10月1日(土)	11月18日(金)	12月14日(水)	12月14日(水)	1月6日(金)
		第2期		11月22日(火)	1月30日(月)	2月20日(月)	2月20日(月)	3月3日(金)
		第3期		2月1日(水)	2月24日(金)	3月13日(月)	3月13日(月)	3月22日(水)
	精神保健福祉士短期養成課程	第1期	150名	10月1日(土)	11月18日(金)	12月14日(水)	12月14日(水)	1月6日(金)
		第2期		11月22日(火)	1月30日(月)	2月20日(月)	2月20日(月)	3月3日(金)
		第3期		2月1日(水)	2月24日(金)	3月13日(月)	3月13日(月)	3月22日(水)
	社会福祉主事養成課程	第1期	650名	11月1日(火)	12月14日(水)	1月18日(水)	1月18日(水)	2月8日(水)
		第2期		12月16日(金)	1月30日(月)	2月20日(月)	2月20日(月)	3月3日(金)
		第3期		2月1日(水)	2月24日(金)	3月13日(月)	3月13日(月)	3月22日(水)

令和4年度学長室組織概念図

